

資金分配団体 審査会議 議事概要

新型コロナ及び原油価格・物価高騰対応支援枠〈随時募集〉第2次

1. **日時**：2022年8月26日（金） 開会10：00－閉会12：00
2022年8月29日（月） 開会11：00－閉会15：00
※通常枠審査後に2回に分けて実施。
2. **場所**：東京都千代田区内幸町2丁目2番3号日比谷国際ビル314
JANPIA 事務所内 大会議室、Zoom
3. **審査委員（敬称略）**

〈8月26日〉

- ・高原康次（グロービス大学院 講師）[議長]
- ・町井則雄（株式会社シンカ 代表取締役社長）
- ・永沢映（NPO 法人コミュニティビジネスサポートセンター代表理事）
- ・功能聡子（ARUN 合同会社代表）
- ・審査事務局：JANPIA

〈8月29日〉

- ・深尾昌峰（龍谷大学政策学部教授）[議長]
- ・菅野拓（大阪市立大学大学院文学研究科准教授）
- ・山内亮太（株式会社 ESCCA 代表取締役）
- ・米田佐知子（子どもの未来サポートオフィス代表）
- ・審査事務局：JANPIA

4. 議題

2022年度新型コロナ及び原油価格・物価高騰対応支援枠〈随時募集〉第2次の審査

5. 申請の状況

7事業

6. 議事の前提

- ・ 審査会議では、公募要領に定める「選定基準」とともに、「選定配慮事項・優先選定」に留意し審査を行った。
- ・ 審査委員は審査会議に先立ち、事務局から送付された「申請書類」に基づいて手元

審査を行い、審査の過程で生じた疑問については、審査委員にて分担し、各選定申請団体のヒアリングを行った。

- ・ 審査委員は手元審査・面談結果を受け、その結果を事業ごとにコメントとして整理し、審査会議に臨んだ。

7. 議事要旨

通常枠審査会議の終了後に2回に分けて実施し、調整の必要が出た場合は議長（高原康次審査委員、深尾昌峰審査委員）を通じて行うこととした。議事においては、各審査委員が事前に実施した手元審査の結果を踏まえたコメントを相互に確認しながら検討し、「JANPIA 理事会に対して、選定を推薦する事業」の選定を行った。

なお、審査委員へ選定申請団体名について事前に共有し、利益相反についての自己申告があった事業については、当該団体の審査には加わらなかった。

〈利益相反自己申告の状況〉

- ・ 高原康次
 - － 認定特定非営利活動法人育て上げネットのコンソーシアム構成団体である READYFOR 株式会社
 - － 認定 NPO 法人フローレンスのコンソーシアム構成団体である READYFOR 株式会社

審査

(1) JANPIA 理事会に対し推薦する事業：以下の3事業

以下の事業については、審査委員全員から推薦すべきとの意見があり、推薦することとした。

- 認定特定非営利活動法人育て上げネット
- 認定特定非営利活動法人日本都市計画家協会

以下の事業については、推薦すべきとの意見であったが、一部の委員からの指摘事項があり、改善に向けた期待事項を付す等により、推薦することとした。

- 公益財団法人みらいファンド沖縄
 - ・ 事業の難易度が高いと考えられるため、主目的やアウトカムなどを明確にし、実行団体と事業期間中の活動の具体的なイメージを事前に整理するようお願いする。

(2) 推薦を見送ることとなった事業：以下の4事業

申請のあった事業について、「選定基準」等に照らし、審査委員会としての推薦を見送

ることとなった。

- 認定 NPO 法人フローレンス
- 特定非営利活動法人宮崎文化本舗
- 公益社団法人日本サードセクター経営者協会
- 認定特定非営利活動法人ハートフル福祉募金

以上